

法政大学現代法研究所
国連グローバル・コンパクト研究センター・ニュースレター
創刊準備号①

2007年12月26日

皆様

法政大学現代法研究所 GC 研究センターの江橋です。私どものセンターの立ち上げに際してのさまざまなご協力に感謝いたします。本来ですと、きちんとした形にしたニュースレターで研究センターの近況をご報告するべきところですが、ご承知のようにばたばたしてしまっていて、まだ、書式が整いません。失礼かと思いますが、こういう形でお知らせいたします。

(1) 研究センターの正式発足

2007年12月7日の現代法研究所運営委員会において、研究所内に国連グローバル・コンパクト研究センターを発足させることが正式に決まりました。翌12月8日の公開研究会で、現代法研究所長の名和田是彦法学部教授からのあいさつがありました。研究センターの規約や運営体制については、現在、細部を整えておりますので、2008年1月にお知らせいたします。

(2) 12月8日の公開研究会

12月8日の公開研究会に多くの方のご参加をいただき、まことにありがとうございました。私どもの事前の予想を超える46名の方々にお集まりいただきました。個々人のお名前の表記はご遠慮いたしますが、大学の研究者が26名、大学院生、学部生が9名で、企業、労組、NGO、自治体、マスコミの関係者もいらっしゃいました。ほかに、ご都合で当日はご参加いただけませんでした。私どもの趣旨にご賛同いただき、今後のご協力のご意向をお示しいただいた方が約20名いらっしゃいます。公開研究会後の懇親会にも20名以上の方々ご出席くださって大いに盛り上がりました。

当日の梅田徹さん、多田博之さん、中嶋滋さんのすばらしいご報告は、速記起こしをして(3)の本に収録させていただきます。

(3) 『国連グローバル・コンパクトの新たな展開』の出版

公開研究会の席でも申し上げましたが、今、『国連グローバル・コンパクトの新たな展開』というB5版、250頁程度の本を2008年2月末に法政大学出版会から刊行するように制作中です。できあがれば、日本ではまだ珍しい、国連グローバル・コンパクトをテーマにした単行本になります。執筆をお願いした皆様のご協力、昨日、大方の原稿を出版社に渡すことができました。どの原稿も力作ぞろいで、公刊後は国連グローバル・コンパクトに対する社会の認識が改まり、理解が飛躍的に広まることを期待されます。まだ作業の途中ですが、

編集が順調に進んでいることをご報告させていただきます。

(4) 国連広報センター「国連と人権」シンポジウム

12月13日(木)に、国連広報センターで、世界人権宣言60周年記念行事の劈頭を飾る「国連と人権」シンポジウムが開催され、研究センターからは、報告者の江橋ほか3名が参加しました。会場で、新たに何人かの方と今後の協力についてお話しができました。

(5) 敬愛大学国際学会公開研究会

12月15日(土)に慶応大学三田校地で開催された敬愛大学国際学会公開研究会・GCAN共催の研究会「国連グローバル・コンパクトと責任あるビジネス教育原則」に江橋ほか4名が参加しました。

(6) 2008年1、2月の予定

2008年は、1月に、『国連グローバル・コンパクトの新たな展開』の編集を完成させます。また、人権政策研究会のメンバーとともに、2008年度の研究計画についての話し合いを進めます。2月に、もう一度公開研究会を開催し、その機会に、2008年度の研究計画の事務局案をお示しして皆様のご検討をお願いいたします。この時期に、研究を進めるのに必要な研究資金について、2008年度の研究助成金に申請をします。2月末に『国連グローバル・コンパクトの新たな展開』が刊行できましたら、これを元に3月に、学生の買いやすいようなペーパーバック版の国連グローバル・コンパクトに関する本を作って、新学期に間に合わせたいと思います。今のところ、まだ願望に過ぎませんが。

(7) 研究センターのリーフレット

研究センターの紹介リーフレットは、現在、制作を準備しております。

(8) 研究員の海外研修

研究センターの若手の研究員の一人が、2008年1月より3ヶ月間、ジュネーブの国連人権高等弁務官事務所でインターンとして勤務します。また、4月から3ヶ月間、ニューヨークの国連グローバル・コンパクト事務局でインターンとして勤務します。欧米の関係者との連携の強化が期待されます。2008年度中には、さらに、中国、韓国にも若手の研究員を派遣できるよう、経費にあてる予算の確保に努力中です。

◎ これからも、随時みなさまにGC研の活動をご報告していきたいと思っております。引き続き、ご指導、ご協力ください。

お問い合わせ先：人権政策研究会事務局 E-Mail human_rights_policy@yahoo.co.jp

参考資料①

現代法研究所公開研究会公開講演会

国連グローバル・コンパクトの現代的意義

国連は、かねてより、企業、自治体、学術団体が自発的に国連と協力して、環境保護、人権伸張、労働権保護、腐敗防止を柱にした経営に努力する「国連グローバル・コンパクト (GC)」計画を推進しています。日本からも多くの企業や自治体が参加しています。

現代法研究所は、この計画が今日の国際社会で担う大きな意義に注目し、人権政策研究会での研究を進めてきましたが、このたび、この計画の現状を報告し、さらなる進展を検討する公開研究会を開催することになりました。幸いにも、かねてからご活躍の高名な先人の方々にもご報告いただける運びとなりました。

今、東アジア社会は、国際化の進展に伴って激しく動いています。この社会で、企業活動などに共通のモラル・スタンダードを形成しようという、国際的に最先端の研究報告です。日本では初めての講演会企画ですので、ご関心のある方々にお越しいただきたく、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

記

日時：2007年12月8日(土) 13:30～16:30

場所：法政大学市ヶ谷キャンパス富士見坂校舎 1F・遠隔講義室

プログラム

開会あいさつ・・・江橋 崇(法政大学現代法研究所 GC 研究センター長)

報告①国連グローバル・コンパクトの現代的意義・・・梅田 徹(麗澤大学教授、国連グローバル・コンパクト・アカデミア代表)

②国連グローバル・コンパクトの国際的意義・・・多田 博之(国連グローバル・コンパクト日本ネットワーク代表、アマタ株式会社)

③国連グローバル・コンパクトと労働者の権利・・・中嶋 滋(連合国際代表、ILO 理事)

紹介・・・企業、自治体によるグローバル・コンパクトへの取組みの実例・・・金子 匡良(人権政策研究会共同研究者、高松短期大学専任講師)、牧 葉子(川崎市環境局総務部国際環境施策推進担当)、菅原 絵美(人権政策研究会研究協力者、大阪大学大学院)

司会・・・山崎 公士(人権政策研究会代表、新潟大学教授)

お問い合わせ先：法政大学現代法研究所 電話 03-3264-9380

人権政策研究会事務局 E-Mail human_rights_policy@yahoo.co.jp

参考資料②2008年は「世界人権宣言 60周年」です
～「国連と人権」シンポジウムのご案内～

来年 2008 年は、世界人権宣言が採択されて 60 周年です。国連広報センターはこの 60 周年を迎えるにあたり、プレイベントとして「国連と人権」という題目でシンポジウムを 2007 年 12 月 13 日(木)、東京・渋谷の UN ハウスにて開催します。基調講演は、横田洋三氏(中央大学法科大学院教授、国連大学学長特別顧問)です。

世界人権宣言 60 周年の持つ意義、および、国連が推進している「グローバル・コンパクト」を通してビジネスの現場における人権の推進についても皆様と共に考えていく機会になればと願っております。皆様のご参加をお待ちしています。

記

日 時：2007 年 12 月 13 日（木）10：00～12：00

場 所：UNハウス（国連大学本部ビル）5 階 エリザベス・ローズ会議場

参加料：無料

参加申込み：添付の申込み用紙にご記入の上、ファクスにて 12 月 11 日（火）までにお申し込み願います（Fax: 03-5467-4455）。

プログラム（予定）

9：40 受付開始（UNハウス 2 階）

10：00 挨拶 幸田 シャーミン 国連広報センター所長

基調講演「世界人権宣言 60 周年の意義について」 横田 洋三 中央大学法科大学院教授、国連大学学長特別顧問

パネルディスカッション

モデレーター 幸田 シャーミン 国連広報センター所長

特別発表「国連グローバル・コンパクトと人権」 江橋 崇 法政大学法学部教授

コメンテーター 梅田 徹 麗澤大学企業倫理センター副センター長・教授

質疑応答

12：00 閉会

参考資料③

敬愛大学国際学会公開研究会 GCAN 共催

今年 7 月のジュネーブにおけるリーダーズ・サミットで話し合われた国連グローバル・コンパクトの責任ある教育原則について、経営学 CSR がご専門の梅津光弘先生にお話いただきます。梅津先生は直接、この夏のリーダーズ・サミットに参加されましたので、その折のお話も伺うことが出来ると思います。

会議室の大きさを調整いたします関係上、皆様の出席を確認させていただきたいと思っております。恐れ入りますが、出席される方は 11 月 30 日（金）までに、下記の庄司真理子までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

「国連グローバル・コンパクトと責任あるビジネス教育原則」

講師 慶應義塾大学 梅津光弘先生

日時 2007 年 12 月 15 日（土）18：00 から

場所 慶應義塾大学三田校舎 三田研究室棟地下一階第二会議室（予定）

連絡先 庄司真理子 marisht@aol.com